

# ベストピア Bestopia

小原靖夫

ベストピアは小原靖夫の  
個人誌です。

平成二十四年六月  
第三〇四号

## 顔の痒み

### (1) 睡眠障害に悩む

今年の初めから入眠時に顔の痒みが始まりました。困ったことに入眠の瞬間に顔のどこかがチクツとして眠れません。何時かTVで足の痒みが睡眠障害の原因の一つであることを報道していましたが、これと同じことになりました。寝不足は人に言えず辛いです。

皮膚科にいきました。色んな種類の軟膏をいただきましたが全く効果がありません。顔になんらの傷や炎症がありませんからお医者さんも困られたことでしょう。通院を止め自分の体調をもう一度点検してみました。顔の痒みの前から口内炎が治らないことに気づきました。腸の具合も悪く残便感に悩まされてコンサートに行くのも抵抗感がありました（コンサートは五感の芸術ですからガスが出ると周りに大変迷惑をかけます）。

4月19日原藤華さんに出会いました。彼女はいつも簡単に「それは電磁波かも知れません」と指摘されました。その瞬間、私は100%納得しました。この1年間、私の生活は電磁波にどっぷり浸かったものでした。MacでPCを始め、1年間若者に負けない位に時間をかけて学びました。寝室にコンピューターを置き時間と体力のある限りPCに向かっていました。蔵書の多くはBook scanしてもらいiPadで飛行機の中、新幹線の中、床の中でも体力のある限り本を読みました。目は疲れるし、読むために集中するために顔全体に力が入り、顎に支障があるのか口が開かなくなるとき

もしばしばでした。

食事をするため親指と人差し指で口を開ける必要のときもありました。

### (2) 原藤華さんとの出会い

原藤華さんはイギリスのIFA（国際アロマセラピスト連盟）アロマセラピストで、「アロマヒーリングアーツ」という教室を経営されています。その日は電磁波を抜くという施術を私の体には全く触れることなく（気功のような業？）施してくれました。

体は温かくなり、リラックスし、顔は風呂上がりのようにになりました。アロマだけでない能力を持った人です。数日後彼女は遠隔で気を送ってくれたようです。腸、特に小腸の働きが弱っているとのことで、そこに意識を集中して送ってくれました。5月15日には2回目の訪問をし、初回と同じ体験をしました。今も遠隔で送ってくれています。

### (3) 電磁波について

少し前に携帯電話による電磁波の頭部への影響についてはWHO(世界保健機構)は「これを説明する科学的根拠はみられない」と発表、科学万能の世界では問題にはなりません。しかし、私のように電磁波過敏症になる人は世界的にもいるようです。関連するホームページを末尾に転載しました。

スウェーデンの電磁波過敏症協会（FEB）による、電磁波過敏症候群の初期症状の兆候。

#### ① 顔に「変なほてり」を感じる。

時として、顔に「痛み」や炎症が発生

する。

- ② 携帯電話を耳に当てると、「耳の周辺が熱い」と感じる。
- ③ 頭痛、めまい（ふらつき）、軽い吐き気がする。
- ④ 集中力が欠け、一時的に「記憶力」や「方向感覚」が無くなる。
- ⑤ 顔や体に「チクチク感」「痒み」「刺すような痛み」を感じる。
- ⑥ 目が乾いたり、炎症を起こす。
- ⑦ 「風邪のひきはじめ」の様な感覚になる。
- ⑧ 喉、鼻、耳の粘膜が腫れる。
- ⑨ 疲れやすく、疲れが取れにくい。
- ⑩ 「呼吸がしにくい」と感じたり、動悸がする。
- ⑪ 歯、顎が痛い。
- ⑫ 筋肉や関節が痛む。

私は症状の③④⑤⑥⑦⑨⑪が私に該当しました。

(4) 早速対策をとりました。

- ①寝室から全てのPC類を他の部屋に移動。
- ②電磁盤を購入し指示に従って利用
- ③第二弾の身辺整理 読めない本等を捨てる
- ④腸をしっかり温める。マイナスイオンの取り込み
- ⑤タンパク質の摂取を多くする。ビタミンC B E 類を意識する
- ⑥1週間単位で5時間の正しい歩行
- ⑦PCの利用を最小にする。原稿は原稿用紙に書いてPCに向かう(PCに向かって原稿を書かない。考えない)

(5) 効果について

対策の実行度合いは80%です

6月9日現在、顔の痒みは殆ど改善しました。口内炎はなくなりました。

腸は少し改善、ガスには時々悩みます。集中力が少し快復しました。

睡眠が十分にとれた日は調子がいいです。ムラがあり血圧が90の時は何もする意欲がありません。6月25日から7月13日まで南フランスに静養に行ってきます。紺碧の空と海を見て来ます。

電磁波に関するwebは次が参考になります。  
<http://www.e-arcadia.jp/denjiha/denjiha-kabin.html>

## 使用済核燃料の恐怖 6

(1) 福島第一原発4号機の公開

5月26日福島第一原発4号機の建屋の無惨な映像が公開されました。どの原発の爆発も脅威に変わりませんが、特に4号機の持つ恐怖は当初から世界中に知れ渡って注目されてきました。然し、奇跡が起きて東京都民が避難することは免れました。前号と重複しますが、4号機の奇跡についての朝日新聞2012/03/08の記事を再掲します。

『東京電力福島第一原発の事故で日米両政府が最悪の事態の引き金になると心配した4号機の使用済み核燃料の過熱・崩壊は、震災直の工事の不手際と、意図しない仕切り壁のずれという二つの偶然もあって救われていたことが分かった。

4号機は一昨年11月から定期点検に入り、シュラウドと呼ばれる炉内の大型構造物の取り換え工事をしていました。1978年の営業運転開始以来初めての大工事だった。工事は、原子炉真上の原子炉ウェルと呼ばれる部分と、放射能に汚染された機器を水中に仮置きするDSピットに計1440立方メートルの水を張り、進められた。いずれもふだんは水がな

い部分だ。

当初のスケジュールでは3月7日までに原子炉ウェルから水を抜く予定だった。ところが、シュラウドを切断する工具を炉内に入れようとしたところ、工具を炉内に導く補助器具の寸法違いが判明。この器具の改造で工事が遅れ、震災のあった3月11日時点で水を張ったままにしていた。

4号機の使用済み核燃料プールは津波で電源が失われ、冷やせない事態に陥った。プールの水は燃料の崩壊熱で蒸発していた。水が減り続け、核燃料が露出して過熱すると、大量の放射線と放射性物質を放出。人は近づけなくなり、福島第一原発だけでなく福島第二など近くの原発も次々と放棄。首都圏の住民まで避難対象となる最悪の事態につながると恐れられていた。

しかし、実際には、燃料プールと隣の原子炉ウェルとの仕切り壁がずれて隙間ができ、ウェル側からプールに約1千トンの水が流れ込んだとみられることが後に分かった。さらに、3月20日からは外部からの放水でプールに水が入り、燃料はほぼ無事だった。

東電によると、この水の流れ込みがなく、放水もなかった場合、3月下旬に燃料の外気露出が始まると計算していたという。(奥山俊宏)』

この無惨な姿になった4号機の建屋は昨年7月にプールの下階に鉄骨の支柱とコンクリートで補強工事がなされ、東電は東日本大震災と同じ程度の揺れには耐えられると言っています。又、プールの冷却装置が壊れて燃料が冷やせなくなっても燃料プール水面から使用済み核燃料が露出するまでに2～3週間の余裕があるとも言っていますが、信用できるでしょうか？

使用済み核燃料の入ったプールには屋根が有りません。高濃度の沢山の瓦礫が撤去

出来ないため作業が進みません。放射性物質の飛散を抑えるため来年の夏頃までに建屋をカバーで囲み、来秋までにクレーン等の設置をして、プールから使用済み核燃料を取り出すのは来年12月になるとの計画です。取り出した使用済み核燃料1535本を保管する場所も必要です。六ヶ所村に受け入れる能力は有りませんから、何処かに保管施設を作らなければなりません。

## (2) なぜ4号機が問題なのか？

私が執拗に4号機を問題にするのは1～3号機は既にメルトダウンしており、一部はメルトスルーして放射性物質が大気中に放出され、地下に流出し、海に排出されており、それに応じた被害はもう防ぐことはできませんが、4号機の管理に失敗すると新たな大被害が発生するからです。

この事は国際的に注目されています。東電も政府も、当面の安全性を訴えようとしたのが5月26日の発表です。

既に発生し、これからも拡大するであろう1～3号機の人類への影響については先号で紹介しました「凶解原発のウソ」(小出裕章著)を参考にして、賢く各自で防護対策を講じる他にはありません。

4号機のプールには1535本の使用済み核燃料があり、事故の起きた3月11日以前の2010年11月に使用済になった若い、冷却されていない、高温で活発なものがあります(通常は4～5年冷却して再処理にまわされる)。廃炉作業中に地震や事故が起こらないこと、この作業に従事する方々の被曝線量の少ない事を祈るのみです。

## (3) 使用済み核燃料が

日本にどれだけ有るか

全国の各原発にどれだけの使用済み核燃料があるか、4月に資源エネルギー庁が発表しました。各原発の発電量を調べ表に加え

まとめました。最終頁参照ください。

各原発の耐用年数は1号機から順番に記しました。柏崎刈羽は7号機まであります。

①各原発のプールにある使用済核燃料約17000tは3～5年間冷却して再処理に回されることになっています。受け入れる六ヶ所村の余力は有りません。かつてのように英仏に委託できるのかどうかはわかりません。

②使用済核燃料には1%はプルトニウム(史上最悪の毒物)が含まれています。170tのプルトニウムが今、全国の原発にあることとなります。スプーン1杯で東京都民の致死量になると言われています。長崎の原爆はプルトニウム8～10gで製造されていました。プルトニウムはアルファ線を出し細胞に付着するとその周りを濃密に被曝するというまことに恐ろしいものです。100万分の1g吸い込むと、その人は癌で死亡すると言われて、子供達は大人の80倍の被曝をすることが明らかになっています。

③プルトニウムは原爆の原料になります。過去に英仏で再処理された使用済核燃料から取り出されたプルトニウムは日本にあるのか、英仏にあるのか正確には私にはわかりませんが、推定量47万tと言われます。日本はいつでも原爆を持てると豪語した政治家もいました。

#### (4) 原発の経過年数

上の表に各原発の経過年数(平成23年12月現在)を1号機から順番に記しました。40年以上が4基、35年以上が9基、30年以上が9基あります。原発銀座と言われる福井県の古い原発には格段の注意が必要です。法定耐用年数が16年という記事もやっと出てきましたが、昨年10月頃の赤旗日曜版には既に16年と発表されていました(税法上の確認がとれないのでベストピアには書きませんでした)。40年とは法定耐用年数

の2.5倍です。皆さんが乗っておられる車の法定耐用年数は4～6年です。これに2.5倍しますと10年～15年です。60年稼働するという事は車でいえば、15年～22年間乗り続けることに等しいです。

特に注目しなければならないのはMOX燃料を用いる玄海、伊方、高浜の各3号機です。発電中の燃料棒にはプルトニウム239が含まれています。いずれも16年を経過しています。このMOX燃料が使用済核燃料になった時、プルトニウムはどうなっているのでしょうか。増加するのか?今の私には分かっていません。

#### (5) それでも日本人は再稼働を選んだ

話がそれますが、3年前に「それでも日本人は戦争を選んだ」(加藤陽子著、朝日新聞社刊)と言う本が出版されました(その詳細は今年の8月に取り上げます)。

遺憾ながら日本人の危機決断の民族脚本は今回も脱却できませんでした。既に東日本各県で出生率の減少傾向がみられます。

日本でゼロ歳児が零になる日と言う新聞記事もありました。原子炉の安全神話が崩れ、将来への不安は拡大の一方ですから、人口減少には拍車がかかるでしょう。これは国の自滅を意味します。この危機を回避したいと思うならば、他のいかなる理由を問わず、原発の即時全面停止しかありません。然し、そうはいかないように仕組みられています。

朝日新聞のプロメテウスの畏は5月26日から「脱原発の攻防」と題して進んでいます。経済産業省の諮問機関に総合資源エネルギー調査会があり、その下に基本問題委員会があるようです。「委員25名のうち脱原発派は8人程度しかいない」論議の前に推進の結論は出ているのも同然です。

方向は既に報道されているように「2010年には54基の原発による発電量は全発電

量の26%を占めていた。政府の方針は今の基本計画では2030年には45%に高めることだった」が福島第一原発の事故でその計画は崩れた。では、どうするか？これが出てきたのが、0%～35%の間の4枝選択で、15%に誘導するようなものでした。「原発0でも20%以上でもない選択枝を2030年での着地点にしたい。そんな思惑が政府与党内にはあるようですね」「それは脱原発に向っているように見せかけつつ、原発を維持する仕掛けになりうる」こんな前提で国民的議論が始まるわけです。国民的議論は中間的選択肢になるように気づかれないように誘導されていくわけです。

国民は賢くなっていかねばなりません。

#### (6) 17年前にも警鐘があった

高木仁三郎(1938～2000)東京大学理学部卒業後、日本原子力事業勤務を経て東大助手、都立大学助教授、1973年退職「原子力資料情報室」の専従世話人となる。研究、執筆、講演を通して精力的に原発の問題性に警鐘を鳴らし続け「市民科学者」としての生き方を全うされて2000年逝去された。

1995年の阪神大震災の教訓をもとに原発が地震に襲われた場合「給水配管の破断と緊急炉心冷却系の破壊、非常ディーゼル発動機の起動失敗という故障が重なれば、メルトダウンから大量の放射能放出に至る」「一番気になる老朽化原発、福島第一原発は地震とともに津波に襲われる。あらゆる想定をして対策を考えていくことが、むしろ冷静で現実的な態度」死を覚悟して書き続けた「原発事故はなぜくり返すのか」(岩波新書)での警告「原子力時代の末期症状による大事故の危険と、結局は放射線廃棄物が垂れ流しになっていくのではないか」ということに対する危惧の念は、今、先に逝ってしまう人間の心を最も悩ますものです」「2010年にかけて運転開始から30年を

超える原発が2基、5基、10基というふうが増えてきます」「それまでに原発を止めないと40年くらいの寿命をもった原発がますます増えてしまいます。」「そういう時代に大きな原発事故が起きる可能性を私は本当に心配しています」先人の苦悩の預言が現実となった今でも、人々は聴こうとしません。目があっても見ようとせず、耳があっても聴こうとしない経済優先の幻が幸せの道だと言って地獄へ驀進しているようです。自らの手で絶滅への道を選んでいきます。政治家に期待することも出来ない今、賢い民意の増加と行動——この動きは拡がりつつあります——「原発がなければ、こんな便利な生活は維持出来ない」と言う悪魔の囁きに負けない民意の形成が必要です。

#### (7) ある哲学者の考え

「夢よりも深い覚醒へ」(3.11後の哲学)の著者 大澤真幸氏の考えは極めて明解です。

私のような平凡な人間よりも大きい影響力のある学者の意見は傾聴に値します。いくつか抜粋して紹介します。

「日本は全面的な脱原発を目標としなくてはならない。——閉鎖の時期は、原子炉の古さや使われている技術等から推測される安全性を主たる基準にして、できるだけ早くに設定されるべきである。いつ閉鎖すべきかは現段階で決定し、公表しておかなくてはならない。約束した期限内の閉鎖には、強い法的な拘束力をかけるべきだ。ここでのポイントは、停止のデッドラインが予め決定され、宣言されていなければならないということである。つまり、『いずれ閉鎖する』といった無期限、『〇〇の条件が満たされたら閉鎖する』といった仮定をとともなう期限は許されない。とりわけ、代替的な電力の供給源を確保できたら閉鎖するという条件を、人は付けたくないだろう。しかし、このような条件を付けたときには、閉鎖は

いつまでも先送りされるに違いない。原発以外の方法で電力を供給する方法の確立が、脱原発の時期を規定するのではなく、逆に、原発の終結予定の宣言・公約こそが、代替的なエネルギーを確保するための技術開発を刺激し、急ぎ立て、そして実際に可能にするのだ」「さらに付け加えておけば、軍事転用の可能性が最も高く、かつ桁外れの危険性をもつ核燃料サイクルに関しては、ただちに放棄されなくをてはならない。——これは福島第一原発の事故を承けて、ドイツ政府が自国の原発に関して決めたこととほぼ同じ内容である。もっとも、ドイツは、事故の前から原発の全面的な閉鎖を決めていた。ただ福島第一原発の事故を目撃して、閉鎖の時期を繰り上げただけである」(前掲著 10～11 頁)

原発と経済について、「原発推進の最も重要な根拠は、原発が経済に対してポジティブな効果をもっている、という点にある。だが、本当に原発は経済にとってよいのか——仮に、原発が経済成長にとって有利であったとしても、そのことは福島第一原発の事故を通じてわれわれが知ってしまった、原発の危険性を考慮した場合には、原発を積極的に採用する根拠にはなるまい。——原発交付金のような制度は、アメリカやヨーロッパにはない。原発を受け入れただけで、自治体に多額の交付金を出すなどということは、原発推進派でさえも、原発の価値に十分な自信をもてない証拠である。——原発は順調に稼働したとしても、放射性廃棄物をだすのであり、われわれは、その最終的な処分法をいまだに確立していないのだ。原発を建設するのは、煉獄を避けて、地獄に自ら行くに等しい」(前掲著 13 頁)

著者はいきなり結論を出して「夢よりも深い覚醒へ」興味尽きない論理を展開しています(倫理の不安——9.11 と 3.11 の教訓、

1995 年の反復としての 2011 年、未来の他者はここにいる等等)

#### (8) 平凡な人間の考え

- ①全ての原発を廃止することを宣言する。企業でいう理念の共有化です。
- ②即刻停止する。今もまだ全ての原発は停止しています。
- ③廃炉計画について、何処かに移す事の困難さは実証済みです。各地の原発のあるその場で廃炉にする。福島第一原発以外は被災していませんから直ぐに着手できます。
- ④廃炉の方針が決まれば、廃炉まで 30 年にかかるわけですから、雇用も継続できます。技術も集中できます。その過程で最終処分にかかる新技術を見出すかも知れません。
- ⑤全世界の原子力関連の知識と技術の結集を依頼する。福島第一原発の事故は日本だけの問題ではなく世界の、人類の存続に関しています。国際的協力は可能です。

#### (9) その場での廃炉の可能性について

「地下水放射能汚染と地震」の著者、江口工氏は地下構造に関する研究をライフワークとされてきた方です。著書では触れられていませんが、エジプトの砂漠で 70m 掘ると凄く速く水が流れていると言われます。そんな状況の中で、南アフリカで 3000～4000m の地下にもぐり、地下構造を研究され、その技術は継承されています。「地震防止工法」の特許も取得されています。東京駅は水の上に浮いた状態で地下には急流のような水が流れていると言われます。著者は前掲著の 97～100 頁に「核廃棄物の地下貯蔵の可能性」についてご自身で書かれた図をもって紹介されています。

簡潔に表現します。各地の原発で「地下 700m に放射性廃棄物を封じ込めること」その技術は日本にある。但し、既に被災している福島第一原発に適応するには更なる

研究が必要です。そして著者は次のように核心を記述しています。

「この貯蔵施設に関して、誰もが心配するのは地震問題であろう。今回と同じような規模の大地震が発生した場合、地下に保管されている核廃棄物は大丈夫なのか、という点だ。しかし、実は深度 700m の大深度では、地震被害は地表に比べほとんどない。私自身永年にわたって鉱山での仕事に携わってきたが、地震で鉱杭がダメージを受けたことは経験したこともなく、聞いたこともない。それほどに地下というのは地震に対しては強いのだ」「2010年8月に起きたチリの落盤事故は人為的なミスに過ぎない」私がお尋ねした中で最も注意すべきは、海洋への放射性物質の漏洩で、そのために厚いコンクリート壁を作らねばならないこと、コンクリートも劣化するので定期点検と補修は必要であることを力説されました。

いずれにしても、放射性廃棄物の最終処理は「封じ込める」以外に方法はない。政府の対策は危険の拡散分担路線です。

事故が起きる前に廃炉に着手する必要性は私のような凡人にもわかる事です。分からない振りをして目先の利益を享受する者による不安の拡大はとどまるところを知らない。

#### (10) 生活のあり方を変革する

私たちは余りにも便利さを追求してきました。便利さを英語でコンヴィーニエンスといいます。コンビニがなくては日常生活に支障がでる人も多くなりました。

快適さを超えた convenience を excess-convenience, 今風に省略して ex-conveni. (私の造語です) ..を少し修正する必要があります。せざるを得なくなります。

脱原発反対者の多くは「経済競争ができないから」「利益が減少するから」と言いま

す。命よりも大切なものがあるのです。しかし、「電力はこれだけしかありません。その範囲で生活しなければならない」となると人類は智慧を出します。ex-conveni 過剰利便が常態化すると智慧が退化します。日本国で電力消費量を 15%落とすためにできる事は沢山あります。例えば、深夜営業をやめる。本当の 7-11 営業にする。デパートの営業時間を元に戻す。そうです、20 年位前に生活スタイルを戻せばいいのです。

日曜日は安息日とする。第一次オイルショックの時、ネオンサインも節電しました。お正月休みも元に戻します。そうすると食料保存能力も高まります。工夫力も段取能力も回復するでしょう。しかし、消費は落ちるでしょう。企業の売り上げは落ちるでしょう。借金が返せなくなるでしょう。その時に考えればいいことです。どんな予想も当たりません。自分の命の事だけで明日を思い煩っても仕方ありません。人類として生き延びる事を考えなければなりません。端的に言えば人類が減びない事を考えることでしょう。

沖縄の伊江島の反戦平和資料館「ヌチドウタカラの家」(命こそ宝)には次の言葉が掛かっています。

全て剣を取るものは、剣にて亡ぶ

基地をもつものは、基地にて亡ぶ

核をもつものは、核にて亡ぶ

( 原発銀座に住んで。川瀬陽子姉

——原発とキリスト教の 56～57 頁より)

賢くなった私たちは、どんな喜びの言葉で飛躍すべきでしょうか。

冒頭の 4 号機の奇跡の意味を政治家や官僚が正しく読み解き、世界に模範を示せば新しい道が開けるかも知れません。それを祈ります。

小原 靖夫

使用済み核燃料原発ごと保存量

原発名	発電量万 KW	貯蔵量 トン	受入余力量 トン	余力年数	経過年数
泊	207	380	620	16.5	23-21
東通	110	100	340	15.2	
六力所村	0	2,859	141	-	
女川	217	420	370	8.2	28-17-10
福島第一	470	1,960	140		41-38-36-34-34-33
福島第二	440	1,120	240		30-28-27-25
柏崎刈羽	1,770	2,300	610	3.5	27-22-19-18-22-16-15
志賀	190	150	540	14.4	19-
東海第二	110	370	70	3.1	34-
浜岡	362	1,140	600	8	25-19
敦賀	152	580	280	9.3	42-25
美浜	167	390	290	7.7	42-40-36
大飯	804	1,400	620	7.5	33-33-21-19
高浜	339	1,180	550	7.3	38-37-27-27
島根	128	390	210	7	38-23
伊方	202	590	350	9.3	35-30-18
玄海	348	830	240	3.6	37-31-18-15
川内	178	870	420	11.2	28-27
合計	6,194	17,029	6,631		